

## 平日の放課後子供教室の実施について

～新・放課後子ども総合プランによる深谷市の活動～

### 新・放課後子ども総合プランとは

国が平成26年7月に策定した放課後子どもプランについて、更に推進させるため、平成30年9月に策定され、市の子ども子育て支援事業計画に盛り込むこととなりました。

全ての児童の安全・安心な居場所づくりの確保を図ることとし、以下の目標が掲げられました。

- ① 放課後児童クラブの待機児童の解消
- ② 放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的な実施
- ③ 学校施設の活用

### 深谷市の現状

#### 放課後児童クラブ「学童保育室」

市内には、公立24室、私立16室の計40室が運営しており、全ての公立と一部の私立については、小学校敷地内もしくは隣接地に整備されています。既存の施設で児童の受け入れが難しい場合は、余裕教室の活用により、待機児童を出さないように努めています。

#### 放課後子供教室「がんばル〜ム」

全ての小学校の図書室等を活用して、土曜日の居場所づくりや学習の補完を目的として実施しています。指導・相談には公募している「ちいきの先生」があたり、主に国語、算数の学習支援をしています。

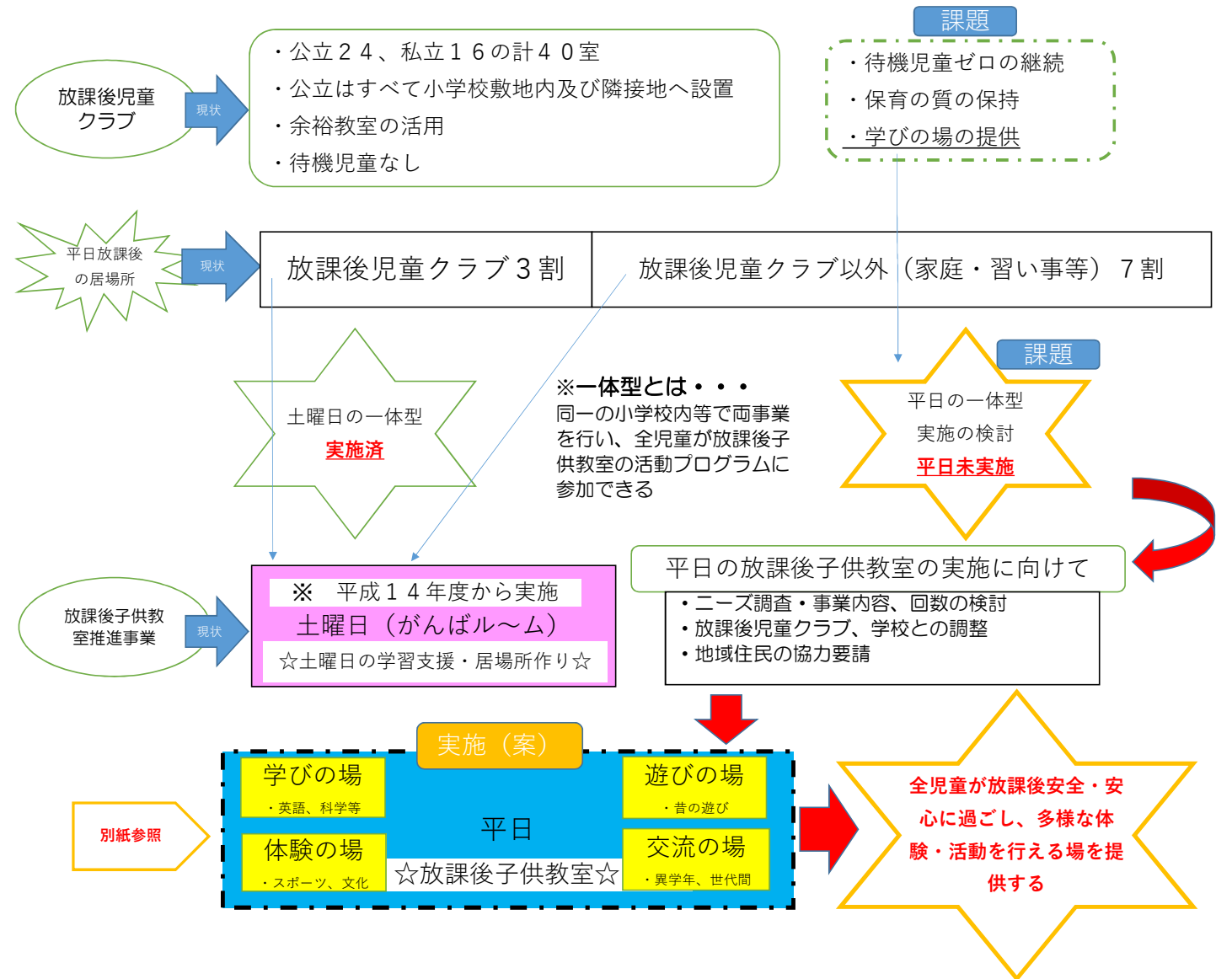
### 深谷市がこれから取り組む事業

放課後児童クラブは、2023年度末まで引き続き待機児童を出さないよう、小学校などの教育施設を活用し、場所の確保をしていきます。また、単に放課後児童を預かるだけでなく、遊びや生活を通し、子どもの自主性、社会性等のより一層の向上を図ります。

放課後子供教室は、土曜日の「がんばル〜ム」を引き続き実施する他、平日の放課後児童クラブとの一体的な実施に向けた、全児童が対象の「平日の放課後子供教室」を実施していきます。

放課後児童クラブ及び放課後子供教室においては、引き続き学校と連携しながら、学校施設の活用をしていきます。

## 深谷市の放課後児童クラブ・放課後子供教室推進事業の現状と今後の取り組み



### 今後の計画

- 2019 3月 ・総合教育会議
  - 4月～ ・**運営委員会設置**の準備
  - ・学童保育室(保育課)との連携
  - ・学校(学校教育課)との連携
  - ・指導員の調整(ちいきの先生等)
  - ・**モデル校の選定**
  - ・事業内容や実施回数の検討
  - ・子ども子育て支援事業における計画の策定(こども青少年課)
  - 7月 ・**参加児童の募集**
  - 9月～ ・**2学期期間中に第1回の開催を目指す。**
  - 2020 1月 ・モデル校の実施状況確認
  - ・次年度実施の確認
  - 2月 ・次年度指導員の調整
- ※**運営委員会**を設置して行う  
運営委員会は既存の組織等をもって代替の活用も検討する。  
※1学期期間中は準備期間とする。  
※モデル校での実施とし、次年度以降の開催におけるニーズ調査等に努める。  
※2019年度事業費については、「がんばル〜ム」の予算内で収まる範囲とする。